



新年のご挨拶

(一社) 全国労働保険事務組合連合会福岡支部
支部会長 北原 勉

平成30年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃から一般社団法人全国労働保険事務組合福岡支部の事業運営にご協力頂き、ありがとうございます。

安倍内閣の外交問題もアメリカ大統領のトランプ外交で不透明な状況が続いており、経済も株価の上昇と円安の影響はあるものの景気が良いのか悪いのか実感が伴わない状況の中、安倍首相は本年も経済界に賃上げを要請しています。また、福岡県における雇用失業情勢は求人倍率が過去最高を示す等の状況がつついています。

このように良好な経済状況と雇用失業情勢ではありませんが、職種による雇用のミスマッチは深刻で建設業をはじめとした、一部の業種では人材不足が顕著になってきております。

一方、(一社) 全国労働保険事務組合連合会事業の1丁目1番地と言われる「労働保険加入促進業務」においては、2度目の「市場化テスト」を受託したものの、そこに示された目標値は大きく、労働保険適正加入推進員の皆様の努力により一定の成果はみられるところですが、1年目の実績は目標に到達できない事業がありましたが2年目の29年度は目標を達成できる予定です。

労働保険事務組合を取り巻く環境は厳しい状況の中ではありますが会員の減少にも歯止めがかかってはいますが増加するような状況ではないところから、未会員の事務組合に対する加入促進・新規事務組合設立の推進を行ってまいります。

PC方式総コンシステム事業におきましては、平成30年度においても使い易く効率的な業務が出来るよう改善して参りますので是非ご利用願います。

労保連労働災害共済事業(労災上乘せ補償)につ

いて、この事業は労働者の福祉と事業主の安心を柱として全国労保連が自主財源を基盤とする法人として活動を続けるための基礎となる事業であるとの認識で早くから普及促進を図ってきております。

委託事業主には安心安全のため、被災者には手厚く早い補償を、取扱事務組合へは有利な手数料(事務組合の財政強化)をキャッチフレーズに展開してきております。福岡支部は全国から比べますと、下位順位に停滞しておりますので本年度から目標をたてて、役員・職員一同がんばってまいります。応援の程、お願い申し上げます。

おわりに会員皆様のご健勝と委託事業所の益々のご発展を祈念して新年のごあいさつといたします。

